

令和7年度地域支援班活動報告書

報告書作成日：令和8年3月31日

一般社団法人志誠会

児童発達支援センターGIFT

(公印省略)

1. 専門的な発達支援及び家族支援の体制づくり

・親子交流会（夏祭り）の開催

-令和7年8月12日に児童発達支援センターGIFTにて親子交流会（夏まつり）を開催した。

-親子交流会（夏まつり）は施設内にさまざまな交流の活動を設定して、楽しみながら、親子での交流、保護者同士の交流、保護者と職員との交流が促進されるようにした。

親子での交流、保護者同士の交流、保護者と療育職員の交流

親子での交流場面 1	親子での交流場面 2
 <p data-bbox="427 1328 593 1357">魚釣りブース</p>	 <p data-bbox="957 1328 1206 1357">おめんづくりブース</p>

・地域公開講座の開催

-令和7年11月23日に合志市役所【防災センター】避難所1にて地域公開講座を開催した。

-講師：野邊 みこと様

-講座内容：「食から始まる子供たちの腸・脳の健康状態と発達の関係性」

地域公開講座会場の様子	
	

-地域公開講座アンケート集計結果（10名分）

1.本講座へのテーマへの程度、興味・関心はありますか？

とてもある	ある	どちらでもない	あまりない	まったくない
5	5	0	0	0

2.本日の講座内容にどの程度満足しましたか？

非常に満足	やや満足	普通	やや不満	不満
7	2	1	0	0

3.講座内容はどの程度理解できましたか？

完全に理解	ほぼ理解	半分くらい理解	一部理解できた	理解できなかった
2	7	1	0	0

4.所要時間は適切でしたか？

長すぎた	やや長い	ちょうどいい	やや短い	短すぎた
0	0	9	1	0

5.関心のあるテーマはありますか？

・療育施設でどんな活動、指導が行われているのか。・発達障害の判断事例と支援の効果事例。特性のある子どもへの対応。・偏食や栄養について。子どもの発達と遊びについて。

・ペアレント・プログラムの開催

-年間2クール開催した（1クール：6回）

-1クール参加申込者：8名

-開催スケジュール以下参照（令和7年9月～11月）

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
9/2	9/16	9/30	10/20	10/30	11/11

-2クール参加申込者：4名

-開催スケジュール以下参照（令和8年1月～3月）

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
1/13	1/27	2/10	2/24	3/10	3/24

2. 地域の療育事業所に対するスーパーバイズ・コンサルテーション

・合志市子ども部会の開催

-年間4回開催

第1回	第2回	第3回	第4回
4/18	7/11	10/24	1/23

・合志市子ども部会主催の事例検討会企画及び開催

-2/18（水）10:00～12:00 合志市総合センター「ヴィーブル」2階 研修室にて

-参加者 31 名

-合志市事例検討会アンケート集計結果（27 名分）

1.特別講義は参考になりましたか

とてもそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり そう思わない	全く そう思わない
18	8	0	1	0

2.事例検討会内で行われたグループディスカッションは有意義でしたか

とてもそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり そう思わない	全く そう思わない
21	5	1	0	0

3.他の事業所と支援方法の共有などできましたか

とてもそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり そう思わない	全く そう思わない
14	8	2	3	0

4.今後も事例検討会に参加したいと感じましたか

とてもそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり そう思わない	全く そう思わない
19	6	1	1	0

5.その他ご意見・ご感想をご記入ください（内容要約）

他事業所との意見交換やグループ協議の機会として有意義であったとの意見が多く、参加者にとって学びや気づきの多い機会となっていた。特に、学校現場での具体的な支援方法や実践事例、講師による解説は理解を深める内容となっており、自己肯定感を高める関わりや伝え方の工夫など、日々の支援を見直す契機となったとの声が多く見られた。また、他機関との連携や支援者としての在り方について考える機会となったとの意見もあった。一方で、内容の理解や自施設での実践へのつながりについては、参加者の経験や所属によって受け止めに差が見られる側面もあり、今後の運営においては、参加者層に応じた内容の工夫や、意見交換の時間設定の検討が期待される。加えて、学校との連携や保護者対応、支援の見通しに関する具体的なテーマについて、引き続き共有・検討の機会を求める声も見られた。

事例検討会会場の様子



・ GIFT で行う施設見学研修および情報交換会

- 児童発達支援センターの役割や療育についての情報提供
- 作業療法士および理学療法士が実施する評価ツールの提案
- 言語聴覚士が実施する個別言語療育の情報提供
- 保育所等訪問支援事業の見学同行及び情報提供

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	2	0

3. 地域のインクルージョンの推進

・ 保育所等訪問支援の実施

-専従 3 名(理学療法士 2 名、作業療法士 1 名)、兼務 2 名（理学療法士 1 名、言語聴覚士 1 名）にて対応

-月間平均 100 件程度訪問支援を行う

・ 地域との交流を目的とした購入・飲食体験の実施

インクルージョンの推進の観点から、地域との交流が深まるように、児童発達支援センター GIFT の近隣にある café まほろば様にご協力いただき、お店でのソフトクリーム購入体験を実施した。

4. 地域の発達支援に関する入口としての相談機能

-電話及び当事業所での相談対応後、独自の相談対応実績表を作成し記載を行う。以下に相談件数を月別で記載。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	0	1		2	1	0	0	0	0	0

以上